

## 「新しい長期計画」の策定について

グローバル化の急速な進展や人口減少・超高齢社会の到来など、社会経済情勢が大きく変化する中、本県の長期的な将来展望や進むべき方向を県民と共に描き、希望あふれる岩手を実現していくため、県民の総力を結集し推進していく指針となる新しい長期計画（次期総合計画）の策定を進めています。

この新しい長期計画の策定については、昨年 10 月に総合計画審議会へ諮問し、計画の基本的方向について審議を進めています。

今後、総合計画審議会からの中間答申を踏まえ、6 月中旬を目途に計画素案を公表する予定です。

素案を公表した後は、県民の皆さんから広く御意見をいただき、一緒に計画を練り上げていきたいと考えています。

### 1 これまでの取り組み

- 平成 21 年 10 月 20 日に岩手県総合計画審議会へ新しい長期計画の基本的方向について諮問し、審議会に設置した 3 つの部会（「県民の仕事部会」、「県民の暮らし部会」、「県民の学び・こころ部会」、延べ 10 回開催）において、本県の目指す将来像などの議論を進めている。
- また、本県の長期的な将来展望や進むべき方向について、県民の皆さんと共に描いていくため、「みんなで創ろう いわての未来！」をスローガンに、県政懇談会や作文・論文コンクール、アンケート調査、専用ホームページの開設など、様々な意見交換の場を設置する県民運動を展開し、幅広く意見を伺っている。

### 2 策定の方向性

#### (1) 策定時期

平成 21 年度中を目途に策定。（現在、本年 12 月の計画決定を目指して作業を進めている。）

#### (2) 計画期間

平成 21 年度から平成 30 年度までの 10 年間。

#### (3) 計画の構成

- 実現していきたい岩手の将来像を示した「長期ビジョン」と、具体的な取組を示した「アクションプラン」で構成。

#### (4) 計画の主な特色づけの方向

##### 【県民計画】

- 岩手にゆかりのある人も含め、県民の皆さんの仕事や暮らしの現場の声を受け止める機会を最大限に確保しながら、できるだけ多くの皆さんに計画づくりに参加していただく計画

例えば、最終案の公表に至るまでの間、6月に計画素案、9月に計画案という段階を踏んだ形で案を公表し、それぞれの案について、パブリックコメント及び県内各地における地域説明会等を実施するなど、きめ細かく県民の意見を伺っていくもの。

- ・ 県民の皆さんと共に描いた希望あふれる岩手の実現に向け、一緒に行動していく計画
- ・ 県民の皆さんに、手にとって見ていただける簡素でわかりやすい計画

**【グローバル化の進展や人口減少・超高齢社会への対応】**

- ・ グローバル化のさらなる進展や人口減少・超高齢社会の到来を大きな課題として捉え、それによって生じることが予想される問題に、長期的な視点に立ち、しっかりと対応し、岩手の特性・強みを十分に生かしながら、岩手の活力を維持・向上させていく計画

(5) 計画の呼称

- ・ 今後、県民がより親しみやすい名称を検討していく。

3 今後のスケジュール（予定）

時 期	内 容	長期ビジョン	アクションプラン
6月上旬 中旬	総合計画審議会からの中間答申 計画素案の公表		-
6月～8月	パブリックコメント、地域説明会等		-
9月中旬	計画案の公表		
10月～11月	パブリックコメント、地域説明会等		
11月頃	総合計画審議会からの答申 最終案の公表		-
12月頃	新しい長期計画の決定		

**(参考：これまで、県民の皆さんからいただいた「いわて希望メッセージ」の例)**

- ・ 岩手から世界へ ～岩手で世界をつくる～(希望王国岩手スクールセッション)
- ・ “浜”の熱い思いを全国発信(希望王国岩手フレッシュトーク)
- ・ 児童(わらすだず)の笑顔をいっぱい見でエー(草の根地域訪問こんにちは知事です)
- ・ 岩手でバリバリ働いていたい(希望王国岩手キャンバストーク)
- ・ 食材王国いわて(希望王国いわて文化大使との懇談会)
- ・ 恵みの山、恵みの海、あたたかい心(草の根地域訪問こんにちは知事です)
- ・ 笑顔が絶えない 明るい農村(希望王国岩手フレッシュトーク)
- ・ モダンダンス通して岩手を芸術でいっぱい(希望王国岩手スクールセッション)
- ・ 「東北」といえば「岩手」と言われる県であってほしい(希望王国岩手スクールセッション)
- ・ みんなをつなぐぞ三陸鉄道(希望王国岩手フレッシュトーク)
- ・ 野球で岩手を元気にしたい(希望王国岩手スクールセッション)
- ・ 無理せず、マイペースで田舎流(銀河系いわてモニターアンケート) など

- 1) 「いわて希望メッセージ」については、10年後の自分や岩手のありたい姿などをテーマに、暮らしや仕事の現場や次代を担う若い世代、岩手にゆかりのある人などの多くの方々からいただきたいもの。
- 2) このような多くのメッセージを生かし、描いた姿を実現させていく「県民計画」として策定していくもの。